



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



蔵蔵院

会 長：名畑 豊
副 会 長：社本 太郎
幹 事：志水ひろみ
会報委員長：加藤久仁明
T E L : (0568) 81-8498
F A X : (0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30
例 会 場：ホテルプラザ勝川
事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E - Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

- ・点 鐘 蓮野 美廣君
- ・ ROTARY SONG 「奉仕の理想」 名畑 豊君
- ・ 今月の歌 「故郷」
- ・ ビジター紹介 名畑 豊君
- ・ 食事・歓談
- ・ 委員会報告
- ・ 会長挨拶 名畑 豊君
- ・ I D M
- ・ 幹事報告 志水ひろみ君
- ・ 点 鐘 名畑 豊君

今月の歌

故郷
うさぎ追いし かの山
小鮒つりし かの川
夢はいまも めぐりて
忘れがたき 故郷

先週の記録

幹事報告

幹事 志水ひろみ君

報告事項

- 1：2013-2014 年度 第1回地区社会奉仕・環境
保全・RCC合同委員会
出席者 峠 テル子君
日時 平成25年7月8日(月)PM16:30～
場所 タマミGダイニング名古屋錦倶楽部
- 2：2013-2014 年度 地区会員増強セミナー
出席者 屋嘉比良夫会長、風岡 保広委員長
日時 平成25年7月26日(金)PM15:00
から
場所 名古屋国際センター 別棟ホール

2013年6月21日(金)第2143回(6月第3例会)

例会休会のお知らせ

- 名古屋東RC 6月24日(月)は休会
- 名古屋名駅RC 6月26日(水)は休会
- あまRC 6月24日(月)は休会
- 名古屋名北RC 6月26日(水)は休会
- 犬山RC 6月25日(火)は休会
- 尾張旭RC 6月28日(金)は休会
- 名古屋みなとRC 6月28日(金)は休会

出席報告

委員長 和田 了司君

会員 53名	欠席24名	出席率69%
先々週の修正出席	欠席2名	出席率96.2%

ニコボックス報告

委員長 大畑 一久君

創立以来 44年間大変お世話になりました。
林 徹君
誕生日の祝福を受けた喜びで。小島 啓治君
加藤先生にお世話になりました。社本 太郎君
卓話を聞かせていただきます。名畑 豊君
祝福の皆さんおめでとうございます。
近藤 太門君
誕生日の祝福をもらう喜びで。加藤久仁明君
祝福の記念品ご利用いただきありがとうございます。
宅間 秀順君
来る6月29日に東部市民センターホールにて
春日井市能楽連盟による「能楽の集い」を開催
します。北 健司君
誕生日の祝福ありがとう。大橋 完一君
来週リスボン国際大会に参加してきます。
志水ひろみ君
卓話を楽しみにしています。祝福の皆さんおめ
でとうございます。

ロータリー親睦活動月間

例 会 予 定	6月28日(金) 休会定款6-1	7月5日(金) 理事役員会 11:30 クラブ協議会 13:30 全員協議会	7月12日(金) 卓話 清水 勲君	7月19日(金) 祝福
------------------	---------------------	---	-------------------------	----------------

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

足立 治夫君	浅井 瀧治君	太田 弘道君
岡田 義邦君	加藤 茂君	河村 哲也君
清水 勲君	林 憲正君	蓮野 美廣君
場々大刀雄君	古屋 義夫君	森田 誠君
松尾 隆徳君	屋嘉比良夫君	山田 治君
大畑 一久君		

卓話 **小島 啓治君**

本日は、誕生の祝福を受けありがとうございます。満73才になります。ロ-タリ-歴は28年。クラブの中では、会長幹事をはじめいろいろな委員会に配属され、ロ-タリ-クラブの中の役割を教えていただきました。また、世間では、春日井東高校のPTA会長や不二ガ丘区の事務局長、区長などやってきました。世間や人間関係のこと、いろいろ勉強させていただきましたが、ただ、ロ-タリ-のことだけは、未だに分かりません。「奉仕と親睦」「超我の奉仕」という文句だけがこびりつ

いています。

さて、卓話を依頼されたが、よいネタを持ち合わせているわけではなく、最近感じたことのひとつを申し上げます。

4月下旬のことですが、中学時代からの友達とコ-ヒ-を飲みながら雑談しておったところ、その友達が、岐阜県海津市南濃町にある行基寺というところへ行ってきた、そこがたいへんよかったという話をされました。何がよかったか確かめるために、2、3日後に、私も家内と連れ立って行ってまいりました。

そのお寺、行基寺のことを知っておられ方もお見えになるかも知れませんが、私は初めて行ってきたところ、確かに強く印象に残りました。

私どもが行った日はよく晴れておったので、その寺の中を見学させてもらい、本堂内の書院の畳の上に座って外の景色を眺めてみますと、正に別天地のごとく、濃尾平野が一望でき、眺望の雄大さにしばし見とれてしまいました。庭園は回廊式になっており、その回廊式庭園を歩きますと、年代が感じられる大きなドウダンツツジの木に白い花が咲き誇り、まだこぶしの花も咲いておって、新緑の空気にすがすがしさを覚えました。

久しぶりに心が癒される気分になった。そこは、養老山脈の真ん中あたり、岐阜県、愛知県、三重県まで見渡せる山の上の方にあり、お寺の門や塀の瓦から、本堂内のふすま、長押、置物にいたるまで、葵の御紋が、いたるところに見受けられました。一瞬、一体このお寺はどういうところだろうかという興味が湧いてきた。

パンフレットを読んでもみると、このような山の懸崖に、1200年前、天平の頃に、聖武天皇から頼まれて、行基という坊さんが建立されたもので

あり、昔は霊場としても名高く、わたくしたちの祖先が信仰されてきたものらしい。その後、このお寺が、江戸時代の元禄年間になって、尾張藩の分家であった美濃高須藩がこの寺を修復をして、松平家の菩提所としたという歴史がある場所でした。いわゆる尾張藩主に後継者が絶えた場合に、後継を出すという任務があった藩のひとつがここにあったということになります。

高須藩の石高は3万石と小さいですが、江戸城における格式は高く、御三家を除けば、将軍家筆頭家門という家柄であったそうです。

最初の藩主は、尾張の第2代藩主徳川光友公の子である、徳川家康の曾孫にあたる松平摂津守源義行公という殿様がなられたそうです。

NHKの大河ドラマ「八重の桜」に出てくる会津藩主松平容保公は、14代尾張藩主の徳川慶勝公の弟であり、桑名藩主松平定敬公とは兄弟であります。この殿様たちは、みな、高須藩出身ということになります。因みに、尾張藩主のうち4人の殿様が美濃高須藩出身ということですよ。

嫁さんの関係で水戸藩との縁も深く、14代将軍徳川慶喜とは従兄弟ということになります。江時代は、養子縁組で家督を継ぐことが多かったから、家系図は複雑になっている模様です。

最近、中部経済新聞の最終ページに「尾張藩の殿様列伝」という連載物語が載っており、興味深く読んでおりますが、この行基寺に尾張松平家菩提所があり、ここに尾張徳川の分家のひとつがあったということを知っただけでも、少しだけ歴史の勉強ができた次第です。

もう一度、秋の紅葉の日本晴れの時に、ぜひ行ってみたいと思っております。

これにて、卓話を終わります。



ガバナー表彰



会員誕生日

春日井バラ祭 植物園にて



挨拶 米山奨学生 楊 成寧さん



卓話 小島 啓治君